

概要

同社は、配管や機器の接続部に用いられる「フランジ」の製造メーカーで、同メーカーとしては唯一、国内で一貫製造する体制を構築。徹底した品質管理と量産から一品製作まで多様なニーズに対応する技術力を強みとして、船舶用から各プラント、建築設備向けなど様々な産業分野の顧客に供給している。



造船所から出る端材を原材料として活用した『グリーン・フランジ』を開発し、同製品の生産を通じた環境負荷低減の取組を展開。2024年には、愛媛県の支援を受けて製品のCFP（カーボンフットプリント）を算定し、現在は将来的なSBTi認定の取得も見据えながら、CO2削減に向けた具体的な取組検討を進めているところ。また、製造工程の省人化や効率化に係る設備投資や加工方法の見直し、歩留まり改善などにも積極的に取り組み、エネルギー消費の最適化と生産性向上を図っている。

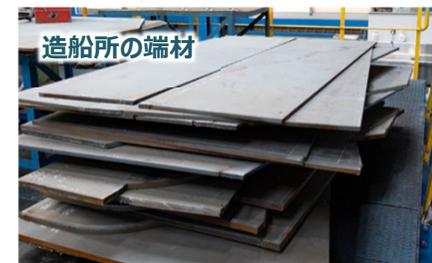


取組ポイント

コスト削減から始まったグリーン・フランジの開発

同社では、2000年頃から造船所の余剰鋼材（端材）※をフランジの原材料として有効活用する取組を開始。当初、安価な輸入品との価格競争に対応するべく、原材料コストの削減を図る目的でスタートした取組であるが、昨今の脱炭素の動きを受け、新たに『グリーン・フランジ』と呼称を設けてブランド化。グリーンなものづくりとして、新たな価値に転換し、他社との差別化に繋げている。

※造船所の鋼板は厳格な品質基準を経ており、フランジ製造においても十分な強度を保持



端材活用による社会全体の排出量削減に貢献

フランジの原材料となる鉄鋼は、新規採掘や製造時に多くのCO2が排出されるが、同社の『グリーン・フランジ』は、余剰鋼材（端材）をリサイクル材として活用することで、製品当たりのライフサイクルCO2を従来品から約3割削減。従来は廃棄処分されていた資源を有効活用するとともに、社会全体の排出量削減に貢献している。



今後は、グリーン・フランジ等製品の環境価値を顧客に訴求するとともに、近く改築予定の工場に太陽光発電設備の導入するなど、自社製造プロセスにおける排出量削減にも取り組んでいく。また、端材利用の製造モデルによる海外展開やステンレス製フランジ事業への参画など、各事業拡大を計画。

企業情報

- ・事業内容 各種フランジの製造・販売
- ・所在地 愛媛県新居浜市西原町2丁目7番38号
- ・電話番号 089-733-8306
- ・ホームページ <https://touwakogyo.com/>